

職場内研修等への講師（職員）派遣事業実施要領

1 目的

社会福祉経営支援事業実施要綱に定める「職場内研修等への講師（職員）派遣事業」を円滑に実施するため、その細目について定める。

2 実施の趣旨

福祉サービスは、「人に対し、人が行う」専門的な対人援助であり、提供する職員の資質がサービスそのものの質を左右する。そして、サービスの質を高めるためには、職員個人の努力だけではなく、質の高いサービスを常に意識した職場づくりが重要となる。さらには、施設・法人としての個性発揮を図らなければならない。

そこで、本会の役職員を施設・法人に直接派遣し、本会の有する情報や知識・技術を提供することにより、本会役職員の資質向上はもとより、福祉施設への経営支援と福祉サービスの質の向上を図ることを目的とする。

3 対象

県内の社会福祉施設及び法人等（以下「福祉施設等」という。）

4 実施プログラム

内容は、別表1のとおりとする。（研修内容の詳細については、福祉施設等と協議のうえ進める。）

5 実施方法

- 福祉施設等は、青森県社会福祉協議会（以下「県社協」という。）と事前協議のうえ、「講師（職員）派遣調整依頼書」（様式1）を県社協に提出する。
- 県社協は、内容について確認し、派遣の可否及び当該担当職員の決定を行う。
- 当該担当職員は、講師を忠実に務めるとともに、派遣終了後にその内容について関係資料を付して復命する。
- 派遣に係る費用は、派遣終了後に県社協が「講師（職員）派遣請求書（精算書）」（様式2）に基づき請求する。

6 利用料金

- 派遣に係る旅費は、自動車の走行距離1kmあたりを25円とし、福祉施設等と県社協との総走行距離（小数点以下、切り捨て）を乗じて得た額とする。自動車以外の交通機関による場合は、宿泊費等を含み、本会旅費規程に基づく。
- 報酬については、下表に掲げる報酬単価に利用時間を乗じて得た額とする。

区分	内容	1時間あたりの報酬単価(税込み)
1 講演	職員の経験や知識に基づき、主体的に演題を定めて、考えや主張を述べるもの（講義、講演、講話など）	5,400円 (1時間以上は30分毎とする。)
2 演習・ファシリテータ	参加者の気づきを深める、又は課題を掘り下げる場等における進行役等	

ただし、県社協会員は報酬単価の40%を減額する。

7 その他

- (1) 職員を派遣するにあたっては、日常業務に支障を来さない範囲で行う。
- (2) 具体的な内容や演題、時間、レジュメ等は、当該担当職員が調整する。
- (3) 派遣が時間外になる場合等は、移動時間を除いた稼働時間のみを時間外勤務として認めることができる。なお、派遣が休日の場合は、「振替休日の取り扱いについて（内規）」に基づく。

8 この実施要領に定めるもののほか、事業を円滑に進めるために必要な事項は、県社協事務局長が別に定める。

附 則

この要領は、平成 21 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要領は、平成 24 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要領は、平成 26 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要領は、平成 26 年 7 月 17 日から施行する。

附 則

この要領は、平成 28 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要領は、平成 29 年 7 月 18 日から施行する。

【別表 1】

《職場内研修等への講師（職員）派遣プログラム》

区分	No.	派遣プログラム	ねらい	利用料金(①+②)
講演・演習 (実技指導)	1	地域福祉と権利擁護	地域生活における権利擁護や成年後見制度	① 旅費：@25 円/kmに会場までの距離数（往復）を乗じた額 ② 報酬：@5,400 円/時間に講演・演習時間を乗じた額 ※ただし、本会会員は報酬を40%割引します。
	2	地域福祉活動の推進	小地域ネットワーク活動や社会資源の活用、住民参加の手法	
	3	社会福祉協議会活動	社協の成り立ちや歴史、役割や使命、課題や方向性	
	4	ボランティア活動	ボランティアの意義や役割、現状	
	5	災害ボランティア	災害ボランティアの現状や課題、組織化等	
	6	福祉教育	ノーマライゼーションの普及とスティグマの排除に向けた考え方や実践活動	
	7	障害者福祉	障害者福祉や障害者スポーツ活動の現状	
	8	レクリエーション	レクリエーションの意義と役割、プログラムづくり	
	9	福祉・介護分野に求められる人材	福祉人材無料職業紹介事業の現状と今後について	
	10	広報誌の作成	広報誌の意義と役割、作成の手法と留意点	
	11	職員マナーアップ	電話や面接による対応の一般的なマナー	

(電話で依頼後、FAX.送信してください。 FAX. 017-777-0015)

講師(職員)派遣調整依頼書

区分	説明	講演・演習	(どちらかを○で囲んでください。)
プログラム名			
内容(ねらい)			
派遣年月日	平成	年	月
派遣時間	日()	～平成	年
派遣場所	時	分	～時
参加対象者	役員	職員	地域住民
参加者数	約	人	
連絡先	(住所) :	〒	-
申込担当者	(電話番号) :	-	-
	(団体名) :		
	(役職名) :		(氏名) :

県社協の会員	会員	非会員	(どちらかを○で囲んでください。)
--------	----	-----	-------------------

上記のとおり、講師(職員)を派遣してください。

平成 年 月 日

(団体・施設名) : _____

(代表者職氏名) : _____ ㊞

社会福祉法人青森県社会福祉協議会会長 様

【県社協記入欄】

実施年月日	平成	年	月	日()	～平成	年	月	日()	の	泊	日
講師氏名	(職名)				(氏名)						